

陰謀説とは何か？ 真実とは何か？

By Prof. Michel Chossudovsky

Global Research, February 5, 2015



オバマは熱い戦争を始める構えでいる。西洋文明は「イスラム国に脅かされている」と彼は言っている。

「テロに対する地球的戦争」は、人道的な努力であるとして宣伝されている。

我々は「保護する責任」をもっている。人道的戦争こそ解決策だ。

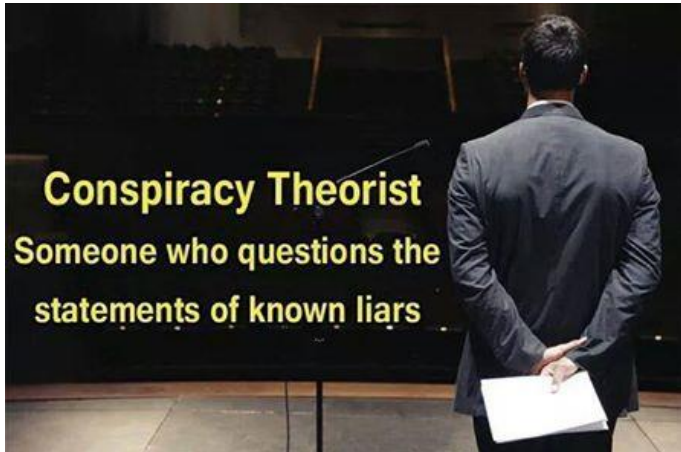
悪い奴らが潜んでいる。「奴らを引きずり出せ」とジョージ・W・ブッシュは言った。

西側のメディアは戦争の太鼓を打ち続けている。オバマの戦争アジェンダは、膨大なプロパガンダ装置によって支持されている。

戦争プロパガンダの主たる目的の一つは、「敵を創り出す」ことである。オバマ政権の政治的合法性がぐらついているので、この「外なる敵」、すなわち、アルカーイダや、その（CIAに援助された）友好集団のネットワークに関する疑いは、払拭しなければならない。

その目的は、徹底して繰り返されるメディア報道を通じて、人々の意識の内部に、ムスリムは西洋世界の安全保障にとって脅威となるという考えを、密かに吹き込むことである。

人道的戦争は、いくつかの戦線において行われている。ロシア、中国、および中東が、現在主たる攻撃対象となっている。



陰謀論者=嘘つきと分かっている人たちの言ったことを疑問視する人のこと

異人種恐怖と軍事アジェンダ

西ヨーロッパを通じて吹き荒れた、ムスリムたちに向けられた異人種恐怖の波は、地政学に結び付いたものである。それは軍事アジェンダの一部である。その本質は敵を悪魔化することにある。

ムスリム諸国は、石油埋蔵量全体の 60%以上をもっている。これに対してアメリカは全体の 2%しかもっていない。イラクはアメリカの 5 倍の石油をもっている。(拙論 *The Demonization of Muslims and the Battle for Oil*, Global Research, January 4, 2007 参照) <http://www.globalresearch.ca/index.php?context=va&aid=4347>

世界の石油の大部分はムスリム圏にある。アメリカが主導する戦争の目的は、これらの埋蔵石油を盗み、私物化することである。そしてこの目的を達成するために、これらの国家が狙われ、戦争、秘密作戦、経済的不安定化、政権転覆などが行われる。

アメリカ流異端糾弾

コンセンサスを作りあげるプロセスは、スペインの異端糾弾に似た戦争を仕掛けることである。それは社会的隷属を要求し、その政治的コンセンサスに異議を唱えてはならない。その現代版としてのこの異端裁判は、戦争は西洋の価値と民主主義を広げる手段だ、という考え方に従うことを要求し、命令する。

善対悪という 2 項対立が支配する。我々は悪い奴らにも従わねばならない。

戦争は平和だ。

“大ウソ” が今や真実となった。そして真実は“陰謀説” となった。

真実に忠実な人々は、“テロリスト” として分類される。

Paul Craig Roberts (2011) によれば、陰謀説という概念は「オーウェル流の再定義を受けようになった」。 <http://www.globalresearch.ca/9-11-and-the-orwellian-redefinition-of-conspiracy-theory/25339>

「陰謀説」はもはや、陰謀だとして説明される出来事を意味するものではない。そうではなく、今それは、どんな説明、あるいは事実であってさえ、政府の説明とその売春メディアの説明に、同調しないものことである。

言い換えると、真実が、政府とその“宣伝省” にとって不愉快なものになるにつれて、真実は陰謀説と再定義されるようになる。それは、「無視すべき、ばかばかしい、嗤うべき説明」という意味である。

虚構が事実となる。

調査ジャーナリズムはゴミ箱行きとなった。

社会的、政治的、経済的な問題の事実分析は、ウソに基づくコンセンサスに挑戦するものなので、それは陰謀説である。

何が真実か？

グローバルな安全保障への本当の脅威は、米 - NATO - イスラエル同盟から発する。にもかかわらず、異端糾弾的環境において、事実は逆さまとなる。戦争商人たちが平和を護る者であり、戦争の犠牲者たちが戦争の張本人だと言われる。

祖国が脅迫されている。

メディア、知識人、科学者、それに政治家が一体となって、口にされない事実、すなわち米 - NATO 主導による戦争が人類を滅ぼしているという事実を、攪乱している。

ウソが真実となる時、後戻りすることはできなくなる。

戦争が人道的として称揚される時には、正義と国際法組織全体が転倒させられる。平和主義と反戦運動が犯罪化される。戦争反対が犯罪行為となる。一方、高い地位にいる戦争犯罪者たちは、彼らの権威に挑戦する者たちに対する、魔女狩り命令を出している。

「大嘘」は、その正体と企みを暴かれなければならない。

それは、無差別の、男、女、子供殺しを承認している。

それは家族と人々を殺し、人々が仲間の人類に対してもつ友愛を破壊する。

それは、人々が、苦しむ者たちへの連帯感を表明するのを妨げる。それは戦争と警察国家を唯一の方策として掲げる。

それは民族主義も国際主義もともに破壊する。

ウソを絶つことは、利益の追求を圧倒的な動機とする、地球破壊という犯罪計画を絶つことを意味する。

利益を動機とする軍事的アジェンダは、人間の価値を破壊し、人々を無意識のゾンビーに変容させる。

この潮の流れを逆転させよう。

高い地位にある戦争犯罪者と、彼らを支える、権力ある企業のロビー集団に挑戦せよ。

アメリカの異端裁判をやめさせよ。

米 - NATO - イスラエルの十字軍行動を徐々に破壊せよ。

武器工場と軍事基地を閉鎖せよ。

兵士たちを帰国させよ。

武装部隊の隊員たちは命令に背くべきであり、犯罪戦争への参加を拒否すべきだ。

